

核物質及び原子力施設の物理的防護に係る
トレーニングコース会場借用

仕様書

件名

核物質及び原子力施設の物理的防護に係るトレーニングコース会場借用

1. 目的

文部科学省の核セキュリティ強化等推進事業の一環として、日本国内の核物質防護及び核セキュリティに係る専門家を対象に、核物質及び原子力施設の物理的防護に係るトレーニングコースを開催するため、講義及びグループ演習が行える会場借用を行う。

2. 借用期間

令和 7 年 9 月 4 日（木）～ 9 月 5 日（金）

令和 7 年 11 月 26 日（水）～11 月 28 日（金）

3. 会場の仕様及び条件等

会場は、次の条件を具備している施設であること。

- (1) 借用期間の 5 日間が、同会場で開催出来ること。
- (2) 会場は、午前 8 時 30 分から午後 6 時までの利用が可能であること。
- (3) 300 m²程度の会場にスクール形式（約 35 名）とグループ形式（机 5 本程度のグループを 3 島）が準備できること。
- (4) 最寄駅（山手線）から、徒歩 10 分以内の立地であること。
- (5) 原子力機構の指示に基づき、事前設営を行ってくれる会場であること。
- (6) 専任スタッフが常駐している会場であること。
- (7) 会場内で飲食が出来ること。
- (8) 荷物の事前受取および終了後の発送手続きが可能であること。
- (9) 会場壁にポスター等を貼れる会場であること。
- (10) ゴミの処分を行ってくれる会場であること。
- (11) 案内表示の掲示設備を有していること。
- (12) 演台、傘立て、ハンガーラックを用意すること。
- (13) ワイヤレスマイク 3 本を用意すること。
- (14) 9 月開催時は以下備品を用意すること。
 - ・プロジェクタ×1 台
 - ・スクリーン×1 台
 - ・ホワイトボード×4 台
 - ・パーティション×7 台
- (15) 11 月開催時は、以下備品を用意すること。
 - ・プロジェクタ×4 台
 - ・スクリーン×4 台
 - ・ホワイトボード×4 台
 - ・パーティション×9 台

その他

会場の空間構成や設備情報等については、パンフレット・Web 情報等で確認可能であること。

上記の必須条件を満たした上で、ISCN が目指す研修生の満足度や学習効果の高い高品質なトレーニングを実現するための規模や立地、会場レイアウトや会場付帯設備を提案すること。

4. 検収条件

本仕様書に定める内容を全て満たしていることを原子力機構が確認したことをもって検収とする。

5. 協議

本仕様書に関してあるいは、記載のない事項について疑義が発生した場合は、機構及び受注者双方協議の上対処するものとする。

以上